

# 第16回ICAクアラルンプール大会

The 16<sup>th</sup> ICA Congress in Kuala Lumpur

大会テーマ：アーカイブズ、ガバナンス、発展：未来の社会を描く  
Archives, Governance and Development: Mapping Future Society

日程：2008年7月21日（月）～27日（日）

会場：クアラルンプール・コンベンションセンター（KLCC）

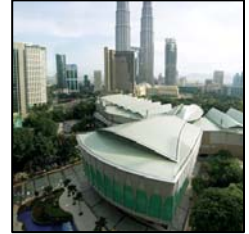
[http://202.179.97.117/index\\_flash.html](http://202.179.97.117/index_flash.html)

主催：ICA／マレーシア国立公文書館／マレーシア文化芸術遺産省

大会HP：<http://www.kualalumpur2008.ica.org/>

参加人数：約2,000人を想定（第15回ウィーン大会は約160カ国2,000人が参加）

登録料：1人当り2,000リンギ（＝約65,000円）。同伴者は1人当り1,000リンギ。登録料には、会議資料、会議バッグ、開会式・閉会式・セッション参加、昼食、視察等が含まれる。なお、発表者及び講演者についても、一般参加者同様の登録が必要。



## セッション発表募集

開催日：7月22日（火）～24日（木）

構成：1コマ60分。内容については、以下の形式から自由に選択できる。

1. 論文発表及びコメント：本格的な論文発表3点まで。コメンテーターによる意見交換。
2. 現在進行中のプロジェクト：進行中の調査研究についてのプレゼンテーション（2件まで）とディスカッションで構成。
3. ラウンド・テーブル：5～10名のパネリストが、特定のテーマに関し討論する。
4. アバンギャルド・セッション：最先端のアーカイブズ・プログラム、新技術、調査研究プロジェクトなどを報告し、聴衆の意見を聞く。
5. ワークショップ：事前登録制、参加人数限定。専門技術の向上を目的とした双方向形式の2コマから4コマ連続のセッション。
6. セミナー：事前登録制、参加人数限定。共通の経験や課題等を話し合う、2コマの連続セッション。講師を中心としたディスカッションの形をとる。

\*上記以外にポスター・セッションも募集。ポスターの大きさはISO規格のA1（594mm×841mm）サイズ。タイトル、作成者、連絡先（所属団体、電子メールアドレスなど）、作品／調査研究の要約等を記載のこと。

言語：大会公式言語は英語、フランス語、スペイン語およびマレーシア語。一部会場では同時通訳システムの使用が可能。

申込：大会HPを通じて申込可能。（<http://www.kualalumpur2008.ica.org/en/propose-session>）

申込締切／受付通知：3回に分けて募集。

第1次締切 2007年12月1日／受付通知 2008年1月1日

第2次締切 2008年2月1日／受付通知 2008年3月1日

第3次締切 2008年4月1日／受付通知 2008年5月15日

## 展示エリア

展示エリアに約40ブースの設置を予定。各ブースの広さは3m×3m（9㎡）、料金は5,000リンギ（＝約160,000円）。ブースの使用には予約が必要。先着順に受付。

ICA大会についてのお問い合わせ：国立公文書館 公文書専門官室 担当：小原由美子  
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3-2  
電話：03-3214-0641 FAX：03-3212-8806